



発行 日本共産党 寝屋川市議会議員団 072-824-1181 FAX: 824-7760 No.3487

寝屋川市議会議員 中林かずえ 宝町 4-33 090-3944-8385 寝屋川市議会議員 松尾信次 下木田町 12-6 090-3056-9924 寝屋川市議会議員 西田まさみ 石津中町 30-3 090-9713-3588 前寝屋川市議会議員 太田とおる 高柳 2-49-2 080-3818-9722

市政懇談会

日時：6月15日 (土) 午後5時

場所：日本共産党 寝屋川市委員会2階

6月市議会の議案、一般質問などについてお話し、その後交流します。

どなたでもお気軽にお越しください。

※なお、6月議会の市政報告会は7月13日1時半から行います。



小学校、幼稚園、保育所園の給食費の無償化を

本市では、中学校の給食費の無償化が制度化されています。一方、コロナ対策による保護者負担の軽減策として、2024年3月まで無償だった小学校、保育所園、幼稚園、あかつき・ひばり園等の給食費が4月より保護者負担となりました。

また、小学校の給食費については、安全安心な学校給食の提供を維持するためとして、2024年度より給食費の改定が行われました。

保護者の負担の急激な増加を避けるため、市から一律600円の補助がおこなわれています。(下の表のとおり)

市立保育所・認定こども園の給食費(副食費)については、国が定める公定価格の改定を行ったことにより、2024年度より副食費の見直しが行われ、3歳から5歳児の副食費がこれまでの4500円から4800円に引き上げられ、主食費と合わせて、5800円になりました。

(0歳児から2歳児は、保育料に主食費、副食費が含まれます)

※ただし、第3子以降、年収300万円未満の世帯(家族構成によつて違いがあります)については免除となっています。

小学校生の子どもの保護者からは、給食費の無償化を求める声があがっています。

市は、小学校の給食費の無償化については経常的な財源の確保に課題があるとしています。

今年4月に、認定こども園の3歳児クラスに入園した保護者から、3月まで無償だったのに、わが子が入園すると同時に給食費の値上げがおこなわれ、負担が大きい、保育所や認定こども園の給食費も無償化してほしいとの要望が寄せられています。

市立保育所・認定こども園の3歳〜5歳児の給食費 国の公定価格の改定で今年度より月額5800円に

市立保育所・認定こども園の給食費

対象児童 2号認定 保育所3歳〜5歳時クラス (保育認定児童)	月額	現行		対象児童 2号認定 保育所・認定こども園 3歳〜5歳児クラス (保育認定児童)	月額	見直し後	
		副食費	主食費			副食費	主食費
		4500円	1000円			4800円	1000円

※私立保育園・認定こども園の給食費はそれぞれの施設で価格の設定がされています。

小学校の給食費

	現行	改定後	市補助額	保護者負担
小学校 (低学年)	3700円/月 (1200円/月)	4200円/月 (1400円/月)	600円/月 (250円/月)	3600円/月 (1150円/月)
小学校 (中学年)		4300円/月 (1450円/月)	600円/月 (250円/月)	3700円/月 (1200円/月)
小学校 (高学年)		4400円/月 (1500円/月)	600円/月 (250円/月)	3800円/月 (1250円/月)

※ () 内は8月の額



にぎやかに開催 新婦人まつり

5月26日、寝屋川市民会館小ホールにおいて、新婦人まつりが開催され、160名を超す参加者で、にぎわいました。

11時から新聞ちぎり絵(新聞紙のカラーの紙面を使って手でちぎり、貼り付け絵を描きます)、書道、スクラッチアート(黒い塗料でおおわれた紙に専用のペンや針等で傷をつけて描く絵のこと)の体験会が行われました。

参加者が体験したいコーナーを選び、熱心に制作され、どなたも素敵な作品が出来上がり、大満足。

午後からは、サークル発表。コーラス、オカリナ演奏、民舞、フラダンス、リコーダー、朗読などたくさんのサークルの熱演に、会場からは大きな拍手が送られました。(右の写真はコーラスの発表)



最後にはお楽しみ抽選会があり、ここでも大いに盛り上がりました。

西田議員は、今回初めての企画となった「暮らしなんでも相談会」の相談員として参加し、固定資産税の減免など3人の方からの相談を受けました。



高校生が描いた原爆の絵の展示

ねやバス事業開始から2か月 市民から声が寄せられています

今年3月末で廃止になった京阪バスの3つのルート。

市は、4月1日より、ねやバス事業として、ワゴン車での運行を行いました。

素早い市の対応に、「私たちの大事な足を守ってもらえてよかった」「これで安心して出かけることができる」と喜びの声が聞かれています。

一方、運行開始当初は、定員いっぱいになり、バス停で待っていた人が乗れなかったというところもあったようで、そんな場に出くわした方からは、「申し訳なく思った」という声もありました。また、車両にはステップがなく、高齢者や、足の不自由な方など、



香里園駅西口 木屋ルートのねやバス

乗り降りが不安、時間がかかるなど、ステップをつけてほしいとの声が多く寄せられています。交通政策課にもステップをつけてほしいとの声が届いており、検討していくとのことでした。これからも、市民の足を守っていくために皆さんからお寄せいただいた要望を市に届けていきます。

市民大訓練について

今後30年以内に70%〜80%の確率で発生すると予測される南海トラフ巨大地震に備え、市民の危機意識の向上、地域の自発的な自助・共助の取り組みを強化することを目的に取り組みされます。

- 実施日時・2024年11月10日 午前9時〜11時30分
- 実施場所 寝屋川市立23小学校
- 対象者 市民(居住者・事業者等)
- 災害の想定 ◆南海トラフを震源とする大規模な地震

- 発生。老朽家屋や塀は崩れ、上下水道、電力や道路、通信網は寸断。
- ◆震度6弱、マグニチュード9.0〜9.1
- 1 ●訓練内容
 - (1) 身を守る訓練
 - (2) 避難所までの移動訓練
 - ・自治会ごとに公園・公民館等に集合し安否確認
 - (3) 各小学校での避難所開設・運営訓練
 - ・避難していない方の情報収集等
 - (4) 災害対策本部設置訓練、通信訓練
 - ・本部設置・指揮命令・情報集約の確認

議員誌



西田 まさみ

毎週月曜日の香里園駅西側での朝の宣伝に始まり、火曜日は香里園駅夕方にJCPダンライオンサポーターズの宣伝、第2水曜香里園駅東側での夕方方の宣伝、第4水曜日成田西町のスーパーマルシゲ前での宣伝、木曜日香里園東側での朝宣伝、隔週金曜日まちかど宣伝、まちかど市政報告、土曜日は三井団地・寝屋川団地でのねり歩き宣伝と、週によっては、連日どこかで宣伝をすることがあります。

ひとりですることもあります。ありますが、たいいてい

は後援会の皆さんが応援してくださり5人以上での宣伝となり、のぼりを立て、プラスタールをかかげ、チラシをまき、にぎやかな宣伝となります。

ダンテライオンの宣伝は、毎回情勢に合わせて、手作りの横断幕がかかげられ、人目を引きます。先週の宣伝では、「金権政治さようなら」の横断幕をたくさんの方が見てくださいました。